

# “滋賀県庁のパーパス(志)”について

# 1 “パーパス”とは…？

## パーパスとは…

- 自社の**存在意義**を明確化し、**社会に与える価値**を示す
- 心の内側から湧き出てくる強い思い、**志** ※名和高司著『パーパス経営』（東洋経済新報社）

## パーパス経営

- パーパスを**軸**にして企業活動を行い、**社会に対して貢献**していくこと

## パーパス経営に取り組むねらい

- 県民や企業等の皆様にパーパスに共感してもらい、**選ばれる滋賀県**として、新たな価値や魅力を共に創る「共創」につなげること
- 職員のチームワークとともに、仕事へのモチベーションを高め、また**未来の担い手**にも**滋賀県職員として一緒に働きたいと選んでもらい、感じてもらうこと**

# 1 “パーパス”とは…？

## 企業の事例

- 【ソニー】クリエイティビティとテクノロジーの力で、世界を感動で満たす。
- 【ケロッグ】信頼される食品ブランドを通じてみんなにとってより良い日々と“場”を創り続ける
- 【MUFG】世界が進むチカラになる。
- 【富士通】イノベーションによって社会に信頼をもたらし、世界をより持続可能にしていく
- 【花王】豊かな共生世界の実現
- 【滋賀銀行】お金の流れを通じて地域の皆さまを幸せにする

## 省庁等の事例

- 【財務省】組織理念：国の信用を守り、希望ある社会を次世代に引き継ぐ
- 【デジタル庁】バリュー：一人ひとりのために 常に目的を問い  
あらゆる立場を超えて 成果への挑戦を続けます
- 【埼玉県入間市】パーパス：心豊かでいられる、「未来の原風景」を創造し伝承する。

## 2 これまでの経過と今後の流れ

時期	項目
令和4年度 第4四半期	〔1/4〕知事年始挨拶(全庁に対し議論したい旨言及)
	〔3/3〕知事談話(パーパスへの思い、議論を全職員へ投げかけ)
	〔3/20〕県政経営会議(「滋賀県庁のパーパスを考えてみる」と題して意見交換)
令和5年度 第1四半期	〔4/3〕年度初め知事挨拶、定例会見(今年度方向性を出していく旨言及)
	〔4/6～〕新採職員研修等の職階別研修で意見募集
	〔4/14～〕庁内掲示板「滋賀県庁のパーパスを考えてみる！」スタート(現在記事数27本)
	〔4/27、5/25〕行革連絡員会議(パーパス検討趣旨、進め方、WG設置等)
第2四半期	〔7/11、8/22、9/12〕パーパス発掘WG活動
	〔7/25～9/5〕パーパス発掘ワークショップ開催(本庁・地方で計10回)
	〔8/7〕県政経営サマーセミナー
	〔9/14〕行革連絡員会議(今後の進め方)
	〔9/27〕知事との職員座談会(WGメンバー)
第3四半期	<b>〔10/13-17〕庁議①</b> ※“滋賀県庁のパーパス”に向けたキーワードと意思の絞込み等
	〔～11月〕“滋賀県庁のパーパス”の候補案の検討(おかげさまバンク、公募etc.を活用して)
	〔12月〕職員アンケート ※共感する“滋賀県庁のパーパス”の候補案
	〔～1月〕庁議② ※職員アンケート結果を踏まえた候補案の絞込み “滋賀県庁のパーパス”の活用・浸透
第4四半期	〔2月頃〕庁議③ ※“滋賀県庁のパーパス”を決定

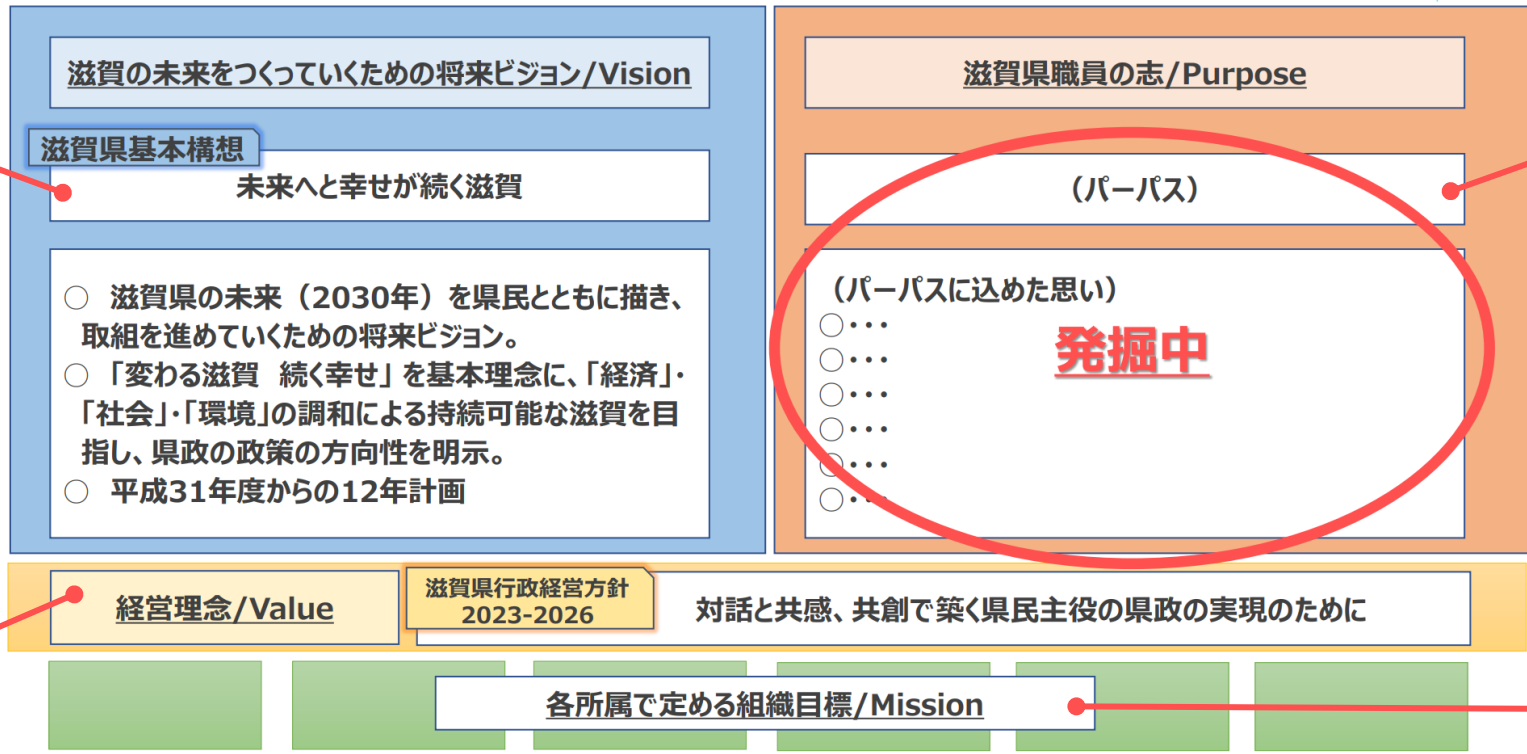
WGレポートとりまとめ

# 3 最終のイメージ(基本構想等との整理)

「基本構想」が、県民とともに描き取組を進めるための滋賀県域の将来ビジョン

「パーパス」は、ビジョンの実現に向け取り組む我々滋賀県職員共通の「志(何のために、誰のために、私達が今、滋賀県職員として共に働いているのか)」

## 滋賀の将来ビジョンと滋賀県職員の志 / Vision & Purpose (案)



「行政経営方針(経営理念)」は、県庁組織が、施策・事業等を具体的に進める際に重視する「価値観」

「組織目標」は、各部署・所属が当該年度に重点的に取り組む項目

## 4 本日の論点

～“滋賀県職員の志(パーパス)”に反映するキーワードと思い～

☞ パーパス発掘WGで“滋賀県庁のパーパス”の「発掘」に向けたレポートとりまとめ。

☞ 職員からの意見募集、ワークショップにおける職員の意見交換、県政経営サマーセミナーでの議論を踏まえて、「**18のキーワードと職員の思い**」を整理。

(※資料02のp19～29参照)



“滋賀県職員の志(パーパス)”の候補案の作成を見据え・・・

✓ 志に反映すべき「必須の」キーワードや思いは何か？

✓ 追加すべき(漏れている)キーワードや思いはあるか？

✓ 統合すべきキーワードや思いはあるか？ また、「パーパス本体」ではなく「パーパスに込めた思い」として反映した方がいいキーワードや思いはあるか？

(※資料03、04)